

# 磐田化学工業株式会社

今年6月、磐田化学工業株式会社では初の女性社長が誕生する予定です。彼女がパート社員から社長の座に着くまでの道のりは、その企業内での女性登用制度の歴史でもあります。代表取締役社長 鈴木敬三さん、次期社長で取締役総務部長の高橋あや子さんにお話を伺います。

取締役総務部長  
高橋 あや子さん

知りたてず本音で仲間と付き合いたいと思う高橋さん。「旦那なことではないです。元氣？ 体調はどうか、そんなことかと思われて、後々くる言葉に耳を傾けることが大切だと思っています。」

代表取締役社長  
鈴木 敬三さん

メーカーとしての責任を果たすためには、パランスのとれた発展が不可欠という鈴木社長。「育した信念の元に会社を経営し、私生活では自ら家事・洗濯・掃除をして家族と協力し合っているという。



男女共同参画の推進に関する取組を積極的に進めている個人・団体事業所を表彰する「静岡良知事賞」。磐田化学工業は平成19年度事業所部門を受賞。

仕事をこなせるのに、それに対する評価が正当でないと思うんです。一生懸命働いているならば、正社員、パートというくくりなく対等に評価されるようにしよう」と当時の上層部に掛け合ったのがきっかけと言えるかな。

高橋さん 「2つだけ、ひとつは『職場の仲間になつていくか』。もうひとつは『正社員になる意志があるかどうか』。たいていはパート社員として入社して何ヶ月か経つと、周囲から『そろそろ〇〇さんを正社員に』という声がかかってくるんです。」

鈴木社長 「正社員になった時はまわりも喜んでくれましたね。でも、その後係長に昇進した時はハッパシク……」

高橋さん 「うん、あの時はすごく良かったね。前例がないことだから。でも彼女はそれにもめげずに、その評価が正しいと仕事の上で証明してくれたんですよ。」

鈴木社長 「私はこの会社での仕事が好きなんです。が本当に好きなんです。与えられたことを一つずつこなしてきただけですけど。」

高橋さん 「給料を上げてあげたい。そのために役付にする。すごくシンプルなことですよ。前例なん

か関係ないんです。何が会社にとってプラスかマイナスかを考えればいい」

高橋さん 「子育ての時期に、そして今では親の介護がありますから、私も大いに活用しています。これも自然に社員の中に浸透しました。それぞれの事情で働く時間は違っても、そのおかげで負担が軽減されて会社に貢献できる仕事ができます。」

鈴木社長 「それにね、うちの社員の連携はすごいんですよ。例えば、子どもが急に体調を崩したという社員がいるでしょ。そうすると回りの社員がみんなサポートするんだから。『あとは大丈夫だから早く行きなさい』って。」

高橋さん 「本人が迷惑をかけたくなないと生懸命だから、同僚が助けてくれるんですよ。そういう意味ではね、自分がフライングでどういう状況なのかを自然とオープンにしているんですね。」

鈴木社長 「お互いがサポートし合える環境作りは大切ですね。やはり仕事と家庭のパランスをとるためには周囲の理解と支援

が必要です。私自身も多くの人に助けて頂いていることに心から感謝しています。その中でひとつツーストップを上げてきました。その結果が次期社長就任ということですね。高橋さんをきっかけに、その後同じように活躍の輪を広げている後輩の方はいらっしゃいますか？」

鈴木社長 「現在我が社の開発部長は女性ですが、彼女も最初は派遣社員でした。新たに開発部を立ち上げるときに全社員を対象にした社内公募で、彼女も応募して見事に部長に選ばれました。今では会社を牽引していく重要な部署に成長しましたよ。」

高橋さん 「それぞれの器に合わせ与えられたフィールドの中で活躍できればいいと思うんです。誰もが社長になりたいわけではないだろうし、私がモデルになるとも思っていません。男女関係なく、自分で考え行動できるような社員が増えていってくれればいいですね。」

鈴木社長 「社員を金太郎飴には絶対したくない。盆栽を育てるつもりもない。出てくる芽は自然に伸びます。誰もが必ず持っている良いところを伸ばすんですよ。」

高橋さん 「お互いがサポートし合える環境作りは大切ですね。やはり仕事と家庭のパランスをとるためには周囲の理解と支援

が必要です。私自身も多くの人に助けて頂いていることに心から感謝しています。その中でひとつツーストップを上げてきました。その結果が次期社長就任ということですね。高橋さんをきっかけに、その後同じように活躍の輪を広げている後輩の方はいらっしゃいますか？」

鈴木社長 「現在我が社の開発部長は女性ですが、彼女も最初は派遣社員でした。新たに開発部を立ち上げるときに全社員を対象にした社内公募で、彼女も応募して見事に部長に選ばれました。今では会社を牽引していく重要な部署に成長しましたよ。」

高橋さん 「それぞれの器に合わせ与えられたフィールドの中で活躍できればいいと思うんです。誰もが社長になりたいわけではないだろうし、私がモデルになるとも思っていません。男女関係なく、自分で考え行動できるような社員が増えていってくれればいいですね。」

鈴木社長 「社員を金太郎飴には絶対したくない。盆栽を育てるつもりもない。出てくる芽は自然に伸びます。誰もが必ず持っている良いところを伸ばすんですよ。」

高橋さん 「まずは社内での情報を共有して、風通しをよくしていききたいです。同じ船に乗

っている仲間なので。それから、これは鈴木社長の方針をそのまま引き継いでいくのですが、本音で話せる環境を作る。それによって楽しんで仕事をする集団を作り上げることですね。」

鈴木社長が掲げる「磐田をハイオのシリコンバレー」という企業目標達成の鍵も、次期社長の高橋さんや開発部長をはじめとする女性の活躍にありそうです。

高橋さん 「まずは社内での情報を共有して、風通しをよくしていききたいです。同じ船に乗

っている仲間なので。それから、これは鈴木社長の方針をそのまま引き継いでいくのですが、本音で話せる環境を作る。それによって楽しんで仕事をする集団を作り上げることですね。」

鈴木社長が掲げる「磐田をハイオのシリコンバレー」という企業目標達成の鍵も、次期社長の高橋さんや開発部長をはじめとする女性の活躍にありそうです。

高橋さん 「まずは社内での情報を共有して、風通しをよくしていききたいです。同じ船に乗

っている仲間なので。それから、これは鈴木社長の方針をそのまま引き継いでいくのですが、本音で話せる環境を作る。それによって楽しんで仕事をする集団を作り上げることですね。」

鈴木社長が掲げる「磐田をハイオのシリコンバレー」という企業目標達成の鍵も、次期社長の高橋さんや開発部長をはじめとする女性の活躍にありそうです。

## <活動内容>

- 女性のポジティブアクション・職域拡大への取組。6部門中2部門総務部、開発部)での女性部長登用。
- 就業時刻の繰上げ・繰下げ制度を整備し、多くの社員が有効に活用。
- 再就職支援、働き方の見直し実施。

## 磐田化学工業株式会社

本社/磐田市中泉3069番地 TEL.0538-35-5100  
事業内容/有機酸、食品、飼料・肥料等の製造、販売  
従業員86人(男性69人、女性17人)  
<http://www.i-kagaku.co.jp>



女性が部長を勤める開発部が生み出した新製品「発酵発酵クエン酸」。商品には多量のビタミンも含まれている。成分や味をわかりやすく説明して毎日の生活を健康に保ちたいという女性たちの注目を集めている。